

【第34回】 労務需給調査（建築・設備工事）

2025年2月調査

【調査概要】

- 調査の目的
 - ・全国11都市（札幌・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇）における総合工事業者の工事受注状況および工種別労務需給状況を把握することを目的としている。
- 調査対象業者
 - ・対象都市において、元請として工事を受注している総合工事業者、延べ約420社を選定。
- 調査時期
 - ・2025年1月中旬～2月中旬。

○ 調査方法

- ・書面調査。所定の項目に対して、回答者が以下のような5段階で評価・判断して記入する。
- ・工事受注状況
 - 1:減少 2:やや減少 3:不変 4:やや増加 5:増加
- ・工種別労務需給状況
 - 1:緩和 2:やや緩和 3:均衡 4:ややひっ迫 5:ひっ迫
- 集計方法
 - ・工事受注状況および工種別労務需給状況について、対象都市（全国11都市）ごとの単純平均により代表値を算出した上でグラフ化する。

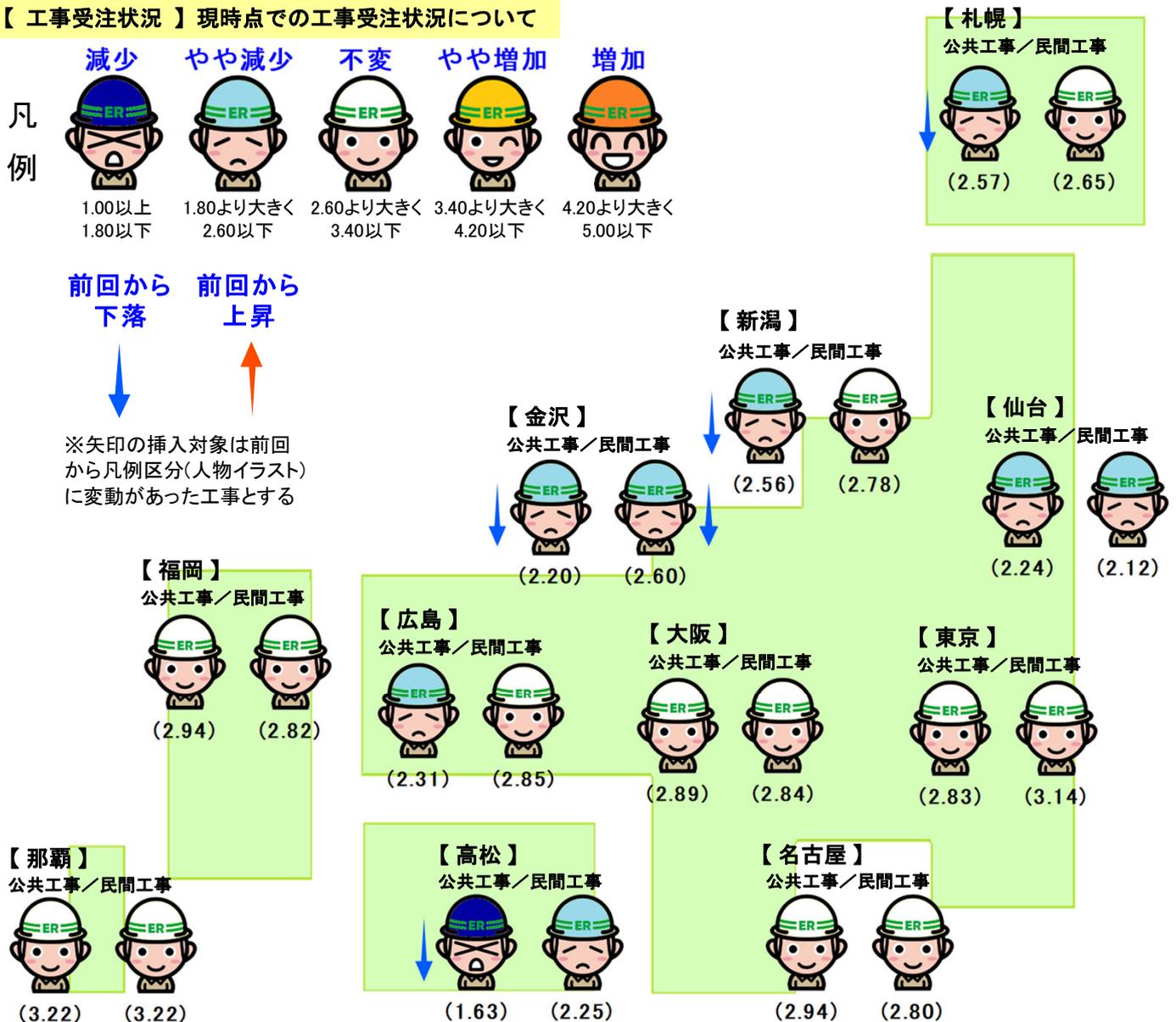
【工事受注状況】現時点での工事受注状況について



前回から
下落

前回から
上昇

※矢印の挿入対象は前回から凡例区分(人物イラスト)に変動があった工事とする



	全国	札幌	仙台	東京	新潟	金沢	名古屋	大阪	広島	高松	福岡	那覇
発送	417	45	46	61	23	17	44	51	28	31	39	32
回収	230	28	21	41	12	8	27	27	14	14	23	15
回収率	55.2%	62.2%	45.7%	67.2%	52.2%	47.1%	61.4%	52.9%	50.0%	45.2%	59.0%	46.9%

I. 【 工事受注状況 】 現時点での工事受注状況について

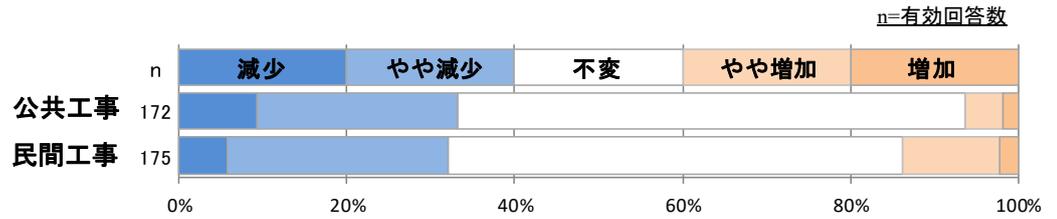
『 公共工事 』 『 民間工事 』



(2.66)



(2.78)



II. 【 工種別労務需給状況 】 現状の労務需給および3カ月後の見通しについて

平均値

—「現況」
—「先行き」

